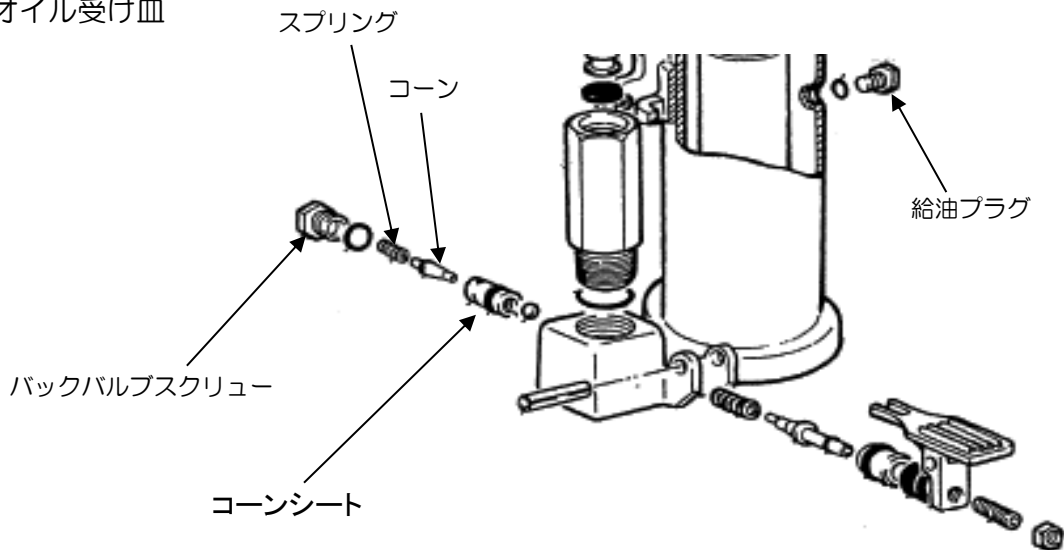


OBMシリーズオイル交換資料

！ 注 意

※ 作業の仕方によってはバルブ部の内部を傷つける可能性があります。
傷が付くと状態によってはジャッキユニットでの交換が必要となります。
その場合は、作業をされた方の責任となります。
作業経験が無い方、自信の無い方は上記内容をご理解いただき作業ください。

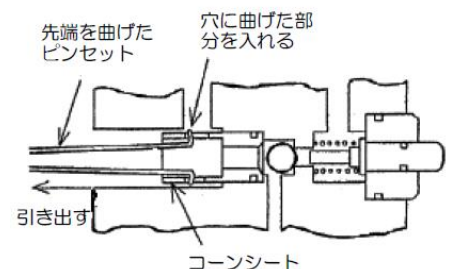
使用する工具… スパナ（17mm）
マグネット（磁石）
オイル受け皿



作業手順

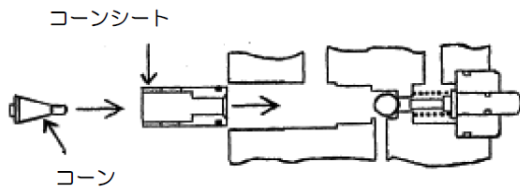
1. ハンドパレットトラックを平坦な場所に移動させます。
2. ハンドパレットトラックを最低位まで下降させます。
3. ポンプユニット側面にあるプラグ（給油プラグ）をスパナ（17mm）で外します。
4. バックバルブスクリューの下にオイル受け皿を置きます。
5. バックバルブスクリューをスパナ（17mm）で外します。
6. 本体ハンドルを1回ポンピングします。
7. オイルとともに、バルブスプリングとコーンが出てきます。出てこないときは、マグネットで取出します。
8. コーンシートを取外します。

コーンシート取外し説明



9. オイルが少しずつ出てきます。少し時間がかかりますが、オイル受け皿で受けてオイルが止まるのを待ちます。
10. コーンシート・コーンを組付けます。

組付け説明



鋼球を奥まで入れコーンシートを組付けます。

※注意点
組付け時は、部品に付着したごみや異物を完全に拭き取り、内部に異物等が入ることの無いよう注意して作業してください。

11. スプリングを入れてからバックバルブスクリューを締めます。
12. 給油口からオイルを穴いっぱいまでいれ、給油プラグを締めます。

上昇させて一番上で数回ポンピングしますと、内部のエアーが抜けます。これで終了です。

油圧作動油の種類

粘度区分 ISO VG32 耐摩耗性油圧作動油